

浅井町 ふれあいだより

7月号

重点施策 「安全で安心なまちづくりと子どもたちの健全育成」 発行日 平成30年7月1日 発行者 浅井町地域づくり協議会
ホームページ:138azai.org(検索「浅井町地域づくり」) 一宮市浅井町前野字郷西 85 (浅井町出張所)

であい ふれあい わきあいあい 一宮市立浅井中小学校 校長 図師 泰洋

本年度、校長として赴任してきました図師泰洋です。初めて校長室から広い運動場を見たときに『であい ふれあい わきあいあい』というスローガンが目に入ってきました。このスローガンを意識して、子どもたちの笑顔があふれる学校にしたいと教職員にあいさつし、スタートしました。

5月1日(火)には、本校の伝統行事である全校児童が大野極楽寺公園に徒歩で移動する「ふれあい遠足」を実施することができました。公園までは、ペア学年の上級生が下級生のペースに合わせて、道路側を歩いたりする姿が見られました。公園では、まず全校児童で集合写真を撮りました。その後、ペア学年での班単位のスタンプラリーやお弁当タイムがありました。まさしく「であい ふれあい わきあいあい」というスローガンが具現化された姿であると感じ、大変うれしく思いました。



また、登下校時に校区のあらゆる方面を巡回し、多くの「浅井子ども見守り隊」の方々とお話をさせていただきました。見守り隊の方から「子どもたちと触れ合って元気をもらっています。」という言葉もいただき感謝しかありません。子どもたちには、「地域の方々から元気なあいさつができる子になろう」と繰り返し話をしていきます。そんな中、「新潟市の児童殺害事件」の報道がありました。学校運営協議会で、この問題への対応策を協議していただきました。保護者に自宅から少し通学路まで出てきていただく「保護者による子ども見守り隊」を新設してはという案をいただきました。



地域づくり協議会会長や学校サポート隊代表世話人の方々からの働きかけもあり、わずか2週間で20名を超える保護者からの参加を得ることができました。保護者や地域の皆様へ感謝するとともに、今後お願いすることがあると思いますが、皆様方のご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

防犯委員会、廃棄物減量等推進委員会開催

5月22日(火)浅井公民館2階大会議室で「防犯委員会」、続いて「廃棄物減量等推進委員会」が開催されました。防犯委員会では、市役所と一宮警察署の職員から浅井町で起きた最近の犯罪発生状況と交通事故防止、そして地域防犯推進への協力要請があり、次の廃棄物減量等推進委員会では、環境センター職員からごみ出しマナーの順守、不法投棄撲滅などごみの減量やリサイクルの重要性など生活に関連した諸課題について理解を深めました。



平成30年度浅井町連区防災訓練を実施して

浅井町連区自主防災会連絡協議会会長（連区長） 高山 幸四郎

6月3日(日)浅井中小学校運動場で、浅井町防災訓練を実施しました。平成25年度から始まった防災訓練は、今年で6回目を迎え、各町内からの参加者、消防出張所職員、消防団員そして赤十字奉仕団、役員を含めて577名というとても多くの方が参加されました。

応急救護、炊き出し、初期消火、避難、地震体験等の訓練を町内別に4つのグループに分けて実施しました。とりわけ地震体験訓練では起震車に乗って震度7の揺れを体験。激しい揺れを実際に体験した参加者からは、口々に地震の恐ろしさ、怖さ、震度7の物凄さを語り合っていました。この訓練の目的である、自分の身は自分で守る、自分たちの町は自分たちで守り、安全で安心して暮らせる、災害に強い浅井町を作る、という意義の大切さを痛感した防災訓練となりました。参加者の皆様、暑い中、お疲れ様でした。



開会式の整列風景



応急救護訓練



初期消火訓練

大人気の社会見学

5月11日(金)浅井町地域づくり協議会主催の社会見学が行われ、市の生涯学習バスを利用し東山動植物園、徳川園、そしてアサヒビール工場の3つの施設を見学。動物園では人気者のイケメンゴリラ、シャバーニとおっさん喋りで有名になったフクロテナガサルを一度見てみたいという人が多く、2時間の散策時間が足りない位でした。徳川園の日本庭園は池の周りの木々の新緑がとても鮮やか。庭園には結婚式の前撮りに来ていた新郎新婦の初々しいカップルがあちこちで見られ、人々の注目の的になっていました。



徳川園にある「宝善亭」でいただいたランチはとても上品で、季節の彩がたっぷり。参加者からは、とても満足という声が溢れました。社会見学の趣旨である浅井町地域づくり協議会への認識も大いに広まりました。

サロン活動レポート（6）



5月23日(水)『西海戸卓球クラブ』の練習取材しました。このクラブは、平成28年4月浅野明美会長の下、毎週水曜日の午後1時から3時までを練習日として発足して、毎回10人ほどが集い、第二公民館の2階からは元気いっぴいの笑い声とピンポン玉の軽快な音が聞こえてきます。

昨年、地域づくり協議会のサロン活動補助金でラケット4本とピンポン玉を購入させていただきました。また練習会場も広く改修して、床のフロアークッションも「お千代保さん」へ買い出しに行きすべて手作りです。みんなの思いが詰まった温かい環境が、参加者を優しく迎えてくれます。「運動不足解消になっているよ」「日頃お付き合いのなかった人とも交流できて楽しみにしています」と明るく答えて下さる方から、沢山のエネルギーをいただきました。